

1 年「虫たちは おもしろい」

	書名	著者名	出版社	内容
1	かいぶつトンボのおどろきばなし	かこさとし 作	小峰書店	トンボの生態を紹介するとともに、トンボのすばらしいはねの仕組みを鳥や飛行機と比べ、模型実験を行い、わかりやすく解説。さまざまなトンボとその見分け方も紹介する。
2	かまきりっこ	近藤薫美子	アリス館	くさはらの朝、生まれ出たのは219匹のかまきりっこ。八方に散るみんなのあとをついて行ったら…。つかまって食われるもの続出、脱皮して1匹残ったメスカマきり…。命のめぐりを色濃く描く、ハードタッチの絵本。
3	ギンヤンマ	中瀬潤・栗林 慧 写真 総 合監修 日高 敏隆	リブリオ出版	頭から腹部の先まで7cmぐらいある大型のトンボ、ギンヤンマ。サーカスのような交尾、不思議な産卵、幼虫、脱皮、トンボの誕生、体のつくりなど、ギンヤンマについて写真でくわしく解説。
4	はらっぱハウス	近藤薫美子	アリス館	なにげなく見すごしている景色の中にもたくさんのドラマがあります。はっぱにくるまったり、木にぶら下がったり、土の中にもぐったり。たくさんの生きものが、いたるところで暮らしています。
5	むしたちのおんがくかい	得田之久 文 久住卓也 絵	童心社	まちの中の公園で、むしたちが音楽会をはじめようとしたとき…。ジャジャジャーンと大きな音が！ むしたちは、音楽会のできる場所をさがしににでかけました。とつぜんの雨にながされて、むしたちがたどりついたところは…。